

にはお

中国語を学ぶ会

平成12年4月発行 第9号

連絡先 0463-33-3177

神山 FAX 32-5594

2000年の春を迎えて

新しい仲間が増えました

今年度は13名の新入会員を迎えることになりました。そこで星期二班では基礎からしっかりと学習できるような新しい講座を開くことにいたしました。もちろん、もう一度基礎をやり直したいという会員の参加も歓迎します。(課本が変わりますので受講したい方は早めに申し込んで下さい。)

役員が変わります

今年度は役員の変更期にあたります。その上、昨年度の役員の内3名の方が都合により一時休会することになり、又1名の方が上海で勉強中のため今年度は会長の一存で次の方々をお願いすることにいたしました。(敬称略)

池田 弘

後藤 肇

佐藤真智子

蜂屋和男

末岡正敏

猪野早智子

額田幸也

川合茂弘

落合一正

それに私、神山です。総会にて決定してから役割分担などを決めて行きたいと考えております。

より良い学習環境作りにご協力ください

私たちの「中国語を学ぶ会」は一般のサークル活動グループと異なり、中国語を学ぶ目的や経験度合いなどが

関係上難しい問題
第一の問題は教室が3
めに会としての連絡がと
員でありながら面識度合
を知らなかったりして、会
誼を深めるといことが
という悩みを抱えており
の行事などが行われた時
ていただき仲間の輪を広
にご協力ください。

交流が不十分なために
などが集約されにく
ない面があるのではない

上に掲げた新役員の方々も班の移動がありますと各班に均等に配分されない恐れもあります。従ってその場合には改めて更に役員をお願いする方が増えるかも知れませんがそのときにはよろしく願いいたします。なお、上記の方以外にも会の運営にご協力いただける方や適任な方がいらっしゃいましたら、自薦他薦を問わず大歓迎いたしますのでどうかお知らせください。積極参加・全員参加で風通しのよい、楽しい学習環境を作ることができますよう皆様のご協力をお願い申し上げます。



さまざまな人達が集つ
が生じてきます。

箇所に分かれているた
りにくかったり、同じ会
いが低くお互いに名前
の目的の一つである友
ななかなか達せられない
ます。ですから会として
にはできる限り参加し
げることができるよう

会員各自の希望や要望
く会の運営に反映され
かと心配しております。

先日、授業も終わりに近づいたころ、老師は小さな紙切れに何か書いておられたが、やがてそれを読み始められた。私の耳では勿論聞き取れなかったが、リズムや抑揚で、漢詩であることだけはわかった。教室を出るとき、その紙切れを頂戴したのだが、その紙片は買い物のレシートで、裏に小さな字で七言律詩が書き連ねてあった。よく見ると、冒頭の「相見時難別亦難」が目に入った。なんと李商隱の詩ではないか。一瞬、私の記憶は一挙に半世紀の時空を跳んで、ひとりの友人が蘇って来た。老師も又、授業中の何かに触発されて、昔（学生時代？）に愛唱したこの詩への想いが甦ったのか。レシートを私に渡しながら、「唐詩三百首にある李商隱の詩ですよ」と言われた。李商隱（813～858）の詩「無題」はこんなふうが始まる——相見時難別亦難 東風無力百花……（相見ル時難ク別ルモ亦難シ、東風力無ク百花クズル……）。以下、晩唐の詩人らしく耽美的に、さまざまな修辞技巧を駆使して、春の蚕が死の来るまで糸を吐き続けるような（春蚕到死糸方尽—春蚕死ニ到リテ糸マサニ尽キ）恋の苦しみをうたう。

「相見時難別亦難」を見て、私もまた忽ち五十有余年の昔に引き戻される……。大学一年の時、Tという級友がいた。彼は松本高校出身だったが、教室では都会の洗練されて教養豊かな学生たちとは肌があわないらしく、いつも片隅で浅黒い顔に沈鬱な影を漂わせていた。そういう彼に誘われて、彼の下宿を訪ねた日を思い出す。初冬夕方の弱い日差しが赤茶けた畳に差し込み、四畳半の部屋はかえって寒々とした侘しさに塗り込められていた。

信州の母親から送ってきたリンゴだと、彼は部屋の片隅のリンゴ箱から穀殻をかき分けて艶やかなリンゴを取り出し、はいと投げてよこした。「国光」の固い肉質に溶け込んでいる酸味を味わいながら見まわすと、座り机の前のシミの浮き出た壁に一枚の紙が張ってあり、なにか墨書してあった。なんだと訊ねると李商隱だという。そして横に小さく書いたのは和歌だとはかむように答えた。顔を近づけると、あの「相見時難……」の律詩が律儀な書体で書かれていて、和歌は次の二首であった——あひ見ての後の心にくらぶれば昔は物を思はざりけり、——見てもまた逢ふ夜まれなる夢のうちにやがてまぎるわが身ともがな……。初めのは百人一首にある敦忠の歌であることはわかったが、あとのはどこにあったものなのか不勉強の私には思い出せないので尋ねると、源氏の藤壺への歌だという。源氏物語・若紫にある、例の源氏の「原罪」ともいべき藤壺の宮への、（今現に折角逢っても、二度と又逢う夜がたやすくはあり得ないから、いっそのこと夢のような逢う瀬の中で、そのまま夢にまじって消えてしまいたい）という愛慕を吐露する歌である。李商隱が好きなのかと問いかけると、張り紙に目を向けたまま、曖昧に頷くばかりだった。

それにしても、いずれの詩も最初に「見る」という語をもってきて、いわば逢不逢恋を主題にしているのはどうしたわけなのか。Tは訥々と自分の恋人の話始めた。先方の両親は付き合うこと自体認めてくれないという。時期尚早のうえ、母ひとり子ひとり（父親とは幼少の時死別したという）の貧しい百姓では烏澁の沙汰というわけだ。彼は毎日、壁上の詩を吟じながら、おのれの悲哀を幾重にも積み重ねていたのだろうか。思いつめたような彼の暗い眼差しは、壁の詩から動かなかった。

その後、教室でも彼に会うことはなかった。気にしながら一ヵ月あまりたって、その年——朝鮮戦争が始まって警察予備隊が創設され、全学連のレッド・パーズ闘争で試験ボイコットの激浪をもろにかぶったまま一年が終わろうとしていた。初雪が降った翌日、新聞の片隅に小さく彼の死が報じられた。新雪の積もった井の頭公園での心中であった。記者はしたり顔に、二人はこの雪のように無垢のままであったと書いていた。そしてこの記事の上方には、その悲しみを押しつぶすように、「貧乏人は麦を食え」という池田大蔵大臣の発言記事が大活字で騒々しく踊っていた。（3月22日 記）

〔蛇足〕李商隱の詩は唐詩解説の本には必ず載っていますが、入手容易で、主要な作品を網羅しているものに、岩波の「中国詩人選集」（新旧版あり、新書型）の「李商隱」があります。今は亡き、小説家でもあった高橋和己が注釈しています。



春眠暁を覚えず

寒からず暑からず、あまりにも寝心地のよい今日この頃、つい寝過ぎてしまった、なんて経験はありませんか。 そんな時、ふと思い出すのが「春眠暁を覚えず」という言葉。

この語の出典となった孟浩然の「春暁」という漢詩（五言絶句）を中国語で読んでみましょう。

短い詩ですから暗記しておけば、いつかはあなたの博識ぶりを披露できるチャンスが訪れるかもしれません。正しい発音や韻律（強弱・高低・長短など）などは各教室で先生に教えていただくのが良いかと思います。

さて、孟浩然（689～740）は唐代の詩人で日本では「もうこうぜん」とか「もうこうねん」とか呼ばれておりますが中国語では mèng hào rán と読みます。

それでは中国語の詩と中国語での訳、漢文式の読みと日本語訳などを書いてみたいと思います。

chūn	xiǎo	中国語訳
春	暁	chūnyè wǒ shuì de duōme xiāngtián 春夜 我 睡 得 多 么 香 甜
	mèng hào rán	bùzhībùjué yǐ dào le tiānmíng 不 知 不 觉 已 到 了 天 明
	孟 浩然	shì niǎo wǎnzhuǎn de tí míng 是 鸟 儿 婉 转 的 啼 鸣
chūn mián bù jué xiǎo		bǎwǒ cóng shuì mèng zhōng huàn xǐng 把 我 从 睡 梦 中 唤 醒
春 眠 不 觉 暁		měng xiǎng qǐ zuó yè de fēng shēng yǔ shēng 猛 想 起 昨 夜 的 风 声 雨 声
chùchù wén tí niǎo		yǒu duōshao huā biàn r yǐ jīng diāo líng 有 多 少 花 瓣 儿 已 经 凋 零
处 处 闻 啼 鸟		
yè lái fēng yǔ shēng		
夜 来 风 雨 声		
huā luò zhī duō shao		
花 落 知 多 少		

漢文式の読み方

春 暁

春眠暁を覚えず

处处啼鳥を聞く

夜来 風雨の声

花落つること知ぬ多少ぞ

日本語訳

春の夜はとても寝心地がよい、夜の明けたのも気がつかないほどだ。

あちこちで鳴き交わす小鳥のさえずりが聞こえてくる。

昨夜は風が強く雨も激しかった。

美しく咲いた春の花もどれほど散ってしまったことやら。

送 礼 物

人に贈り物をする時に何を差し上げた
ら喜ばれるだろうかと悩むことがあ
りますね。

相手が中国人だとしたら尚のこと迷って
しまいます。

ある機関が調査をしたところ、意外な結果
ができました。中国人は日本の伝統工芸やお
菓子などにはほとんど興味がないことが
分かりました。

中国人男性が欲しい日本のものは、香烟
xiāng yān (たばこ)それも日本産に限られ、
例えばマイルドセブンやキャスターマイル
ドなど。それに皮帯 pídài (ベルト) 日本
産のベルトはデザインも良く丈夫で長
持ちすると好評。ビンゴなどのパーティグ
ッズや日本酒などという意見もちらほら
あったとか。

女性が欲しいものは、皮卡丘 píkǎqiū ピ
カチューは中国でも人気があり、特に若い
女性に喜ばれます。化粧品 huà zhuāng pǐn
(化粧品)はキャラクターもののリップク
リームや洗顔料に人気があるようです。

厨房用具 chú fáng yòng jù (台所用品)
ではカラフルな調味料入れなどが好まれ
るようです。

それから包装紙ですが、中国では赤や金
など派手な色が好まれるので、日本式の地
味なものは避けたほうが良さそうです。

とは言ってもこれらは限られたごく一
部の人の意見ですから、すべての中国人に
あてはまる訳ではありません。親しい朋友
だったら何が欲しいか聞いてみるのも良
いかも知れません。

病気見舞いなども贈り物のひとつに入
りますが、上海では「リンゴとナシは持つ
て行くな」と言われているそうです。それ
はリンゴ(苹果 píng guǒ)の発音が上海
語の病故(病死する)、ナシ(生梨 shēng
lí)が生離(生き別れ)と同じだからと言
われています。

そう言えば日本でも鉢植えの植物は「根
が付いている=寝つく」などと言われて病
気見舞いには持つて行かない方が良いと
言われています。

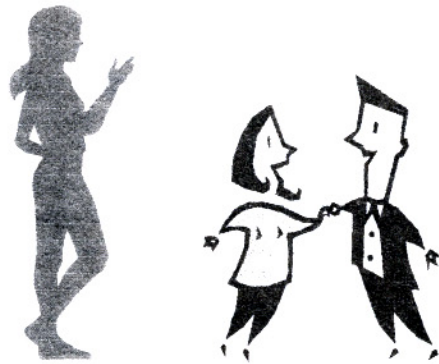
中国「独生子女政策」 を緩和する

中国では一人しか子供を生むことが許
されないという、一人っ子政策が実
施されていることは日本でも多くの人が
知っています。

けれども中国全土で一律に行われている
訳ではありません。大都市圏以外、特に
農村などでは働き手を確保するために一
人目が女の子だった場合、二人目の出産が
許されます。そのほか、少数民族の自治州
などでも2~4人の子供が生めるし、とかく
中央政府とギクシャクした関係の続く
藏族 zàng zú (チベット族)にはこの政
策が適用されません。

ところで、この政策の中で80年代に生
まれた一人っ子たちが出産年齢を迎え、
2005年には生育高峰 shēng yù gāo fēng
(出産ピーク)になると言われています。

ある調査によると、この一人っ子たちの
ほとんどが二人目の子供を欲しくないと
言っているそうです。そうなるとう強制的に
制限を加える意味がうすれてくることにな
ります。



そこで、中国の国家計画生育委員会はこの
政策を緩和すると発表しました。
さしあたり二人目を生むことができる一
人っ子は、北京・上海・广州と重慶の四都
市に限られこの夏から実施されることにな
りました。四川省と江苏省は人口が全国
の37%を占めるほど多いので、引き続き
従来通りの政策が実施されるという。

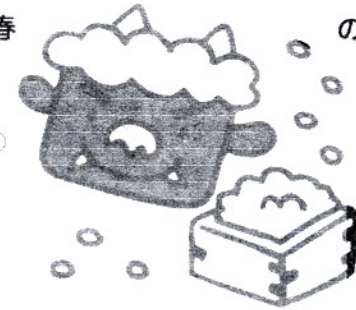
二・三月の授業より

星期三班 額田幸也

2月2号。 明天是节分，就是
“立春”的前一天。 为了防止象征
灾难的“鬼”进入家里，人们一边喊
“鬼出去，福进来”，一边撒黄豆驱
邪。
传说吃与自己年龄相同颗粒数的黄豆，
可以使这一年无病无灾。

2yuè 2hào míngtiān shì jié fēn jiù shì
lì chūn de qián yī tiān. Wèi le fáng zhǐ
xiàng zhēng zāi nán de guǐ jìn rù jiā li,
rén men yī biān hǎn guǐ chū qù fú jìn lái
yī biān sā huáng dòu qū xié.
Chán shuō chī yǔ zì jǐ nián líng xiāng
tóng kē lì shù de huáng dòu, kě yǐ shǐ
zhè yī nián wú bìng wú zāi.

2月2日、明日はは節分で立春
が家の中に入るのを防ぐため、
がら豆を撒いて悪を追い払う
と同じ数の豆を食べると、その
ると言われている。



の前日です。災難を象徴する鬼
「鬼は外、福は内」と叫びな
のです。昔から、自分の年齢
一年は病気や災難をのがれ

3月到了。梅花有的地方开放，有的
地方早就开过了。
下次桃花开放的季节正是春天。今年
的冬天比较暖和了，春天可能早早
来了吧。日本3月有很多节日和活
动，比如女儿节，彼岸，赏樱花，考
高中和大学的考试，毕业典礼等。

3yuè dào le. Méi huā yǒu de dì fāng
kāi fàng yǒu de dì fāng zǎo jiù kāi guò le.
Xià cì táo huā kāi fàng de jì jié zhèng
shì chūn tiān. Jīn nián de dōng tiān
bǐ jiào nuǎn huo le, chūn tiān kě néng
zǎo zǎo lái le ba. Rì běn 3yuè yǒu hěn
duō jié rì hé huó dòng, bǐ rú nuér jié bǐ
àn shǎng yīng huā kǎo gāo zhōng hé
dà xué de kǎo shì, bì yè diǎn lǐ děng.

3月になりました。梅の花が満
しまったところもあります。今度
春です。今年の冬は比較的暖
本の3月は祭日や行事が非常
岸、お花見、中高大学の入試、



開のところもあれば、もう散って
は桃の花が咲く頃は、正に
かく、春は早く来そうです。日
に多く、例えばひな祭り、お彼
卒業式などです。

上海便り

我々の同学、上海の鳥澤さんから E-mail が届きました。鳥澤さんのご主人統治さんと池沢登志美さんは上海の大学で日本語を教えています。奥さんの光代さんは学校で中国語を学習しているようです。メールが届いたのは暮れの28日、残念ながら「いはいお」第8号（新年号）には間に合わなかったのでこの第9号でご紹介します。

同学们新年好

12月の中旬にとっても寒い日が4、5日続き、あまりの寒さに外出を見合わせた日もありました。上海は冬も湿度が高く、大陸の冷たい風が吹くと体感温度はとて低く感じます。

昨年9月に来てからの中国は新中国建国50周年、澳门回归と慶事が重なりにぎにぎしいことしきりでした。さて、他の二人は学期末を控えて忙しそうなので、今回は私の教室の様子をお伝えします。

私は初級クラスに在籍し、後半の部分を学んでいます。精読（文法）が週6時間、听力、说话がそれぞれ2時間です（1時間は90分）。週5日は毎日2時間で午前中のみ授業です。精読は文法が主で老师は2年間研究生として来日したことがあり、日本語がほどほどに話せ、日本の良さを感じている人です。

授業は汉语、日语、英語で進められ、発音も字もきれいで教え方も上手です。時折、中国事情や日本、西方（東欧を除いた欧州、美国を指す）との比較等授業内容がきっかけで話が広がったりし、これが結構興味深いです。

听力は40代の女性の教師で彼女は英語と汉语での授業です。上海なまりの普通話をお話します。一番困るのは、テープが悪いことです。カナダ人のスコットはいつも“听到了百分之一”とか言っています。ほとんど听不懂、でもこりずに毎回テープを聞かされています。

说话の老师は67才の人柄のよい女性で汉语しか話しません。よく前述のスコットが说话は读书ではないと教科書中心の授業を批判しますが、彼女は读书=说话だとゆずりません。二学期制の一学期で教科書をそれぞれ一冊仕上げます。もともとん試験もあり評価もされます。

留学生は多国籍ですが、2分の1が日本人です。私費と公費（企業派遣）の学生がいますが、老师の話では公費学生の方がまじめだといえます。

それにしても欠席遅刻の多いこと。欧州人（特に德国人）は学習意欲は高いのですが、授業中でも平気でりんごをかじったり、パンを食べたりするのはまいます。老师も習慣が違うからと注意しませんが、日本でも絶対しないだろうと私に同意を求めてきます。彼らは発音は上手ですが、声調に問題があるようです。よく質問したり、意見を出したりして、積極的です。漢字の苦手な彼らのノートは大部分がピンインで埋められています。学習に積極的な欧州人に比べて亞洲の学生はおとなしいです。

班長は印尼人で、彼女は優秀で、ノートはきれいな汉语と英語で埋められています。男朋友は上海人です。中国語マスターの近道は中国人の恋人をもつことのようにです。課外活動では市内の大学の留学生との交流会や中国文化鑑賞会などがあり、大学のバスで連れて行ってくれます。もちろん無料です。

クラスメートとの付き合いも結構楽しく、このような機会が出来たことを幸せに思っています。

1999. 12. 28

鳥澤光代

ある中国人密航者の犯罪

この男の名は銭黄山（仮名）という。生まれは福建省福清県、四十八歳になる。家は代々農家で両親と父の弟の三人で瘦せた水田に這いつくばって米を作っていた。男が小学校に入った頃人民公社ができて食事は生産隊の食堂で「大釜の飯」をみんなで食べるようになった。

文化大革命（一九六六～七六）が起きたのは中学二年のときだった。男も紅衛兵になり腕章を巻いて「毛主席語録」を手にした。北京に行けば毛主席に会える、紅衛兵を激励してくれると全国の紅衛兵は北京へと集まった。男も兄や村の同級生たちと北京へと向かった。汽車が止まる駅には「紅衛兵接待所」があつてタダで食事ができた。汽車賃もタダだった。

十八歳になって人民解放軍に入隊した。文革の騒ぎで高校には行かなかった。なんの特技も無かったから、三年の兵役を終えると親のあとを継いで百姓仕事をするしかなかった。共同作業だから、誰もが人より働かないことを考えていた。畑は荒れ放題田んぼには雑草が生い茂った。農業からの収入はとるに足りなかった。仕方がないので工事の作業員になって働いた。

七五年に結婚し、その翌年に毛主席が亡くなった。一人っ子政策が施行された七九年までに二人の男の子が生まれていたので村の人たちから羨ましがられた。八三年から又百姓の仕事に戻った。前と違って請負制になったから、どこの家でも一所懸命に働くようになった。

世の中が変わってきた。これまでは個人の金儲けなどは最も悪いことだったのに「豊かになれる者から先に豊かになりなさい」ということになった。金儲けのために密輸をやる人なども現れた。日本やアメリカに密航する奴がいるという噂が流れ、顔見知りの若者が次々となくなつた。

村も変わり始めた。丘の上に立派な三階建てのコンクリートの豪華な家が建つた。そんな家があつちにもこつちにも建ちはじめた。日本からの送金で建てたという噂だった。町の大通りにはカラオケバーとか、飲み屋それにカセットテープ屋や革靴を売る店もできた。

百姓仕事ではいよいよだつたがあがらない。何かやらなければと焦りがつのつてきた。日本に行けば簡単な仕事で大金を稼ぐことができる、二年働けば一生遊んで暮らせると聞いていた。日本に行くとなれば密入国しか方法はない。

遠縁にあたる間と言う男が密航の手配をしていて聞いていた。男はひそかに間を訪ねて手配を頼んだ。手数料は二十万円、一時払いは無理だろうから、我々の仲間を立て替える。日本で稼いだ金は必ず家に送金してください。こちらから貰いに行きま

す。ということだった。

蛇頭の用意した偽造パスポートを使い香港から成田へと入国することができた。そして同じ村の出身で一年ほど前に密入国した友人の住む小岩のアパートに転がり込むことができた。

最初の仕事は時給六百円のビル清掃だった。トイレの掃除はちつとも嫌だと思わなかったが、窓ガラス拭きは恐ろしかった。日本に来てから半年がたったある日、もつと稼げる仕事を求めて築地の魚市場へ行ってみた。運よく仕事が見つかり時給二千円にありついた。市場の仕事が終わると午後から八重洲地下街の中華料理店で夜の十時頃まで時給八百円の皿洗いをした。睡眠時間は四時間くらいだった。

ある日、部屋に帰ってみると同居している二人の仲間の姿が見えない。翌日も帰らなかった。警察に捕まったに違いないと考えて身の回りの荷物をまとめてそのアパートを飛び出した。そして友人の紹介で下井草のアパートに引っ越した。

ある時仲間に誘われてパチンコで遊んでから赤坂見附のバーに連れていかれた。上海女が愛想笑いで迎えてくれた。別世界を垣間見たような気分だった。

パチンコにのめりこんだ男はやがてパチンコ台の電子部品をそっくり取り換える、いわゆる裏ロムの権利を用いた悪の世界へと足を踏み入れることになってしまった。

九七年五月末、日本に来てから足掛け八年、男はついに警察に逮捕された。

これは九九年二月に「草思社」から出版された表題の本の要約です。本人の手記を元に書かれており蛇頭の山口、密入国者の生活実態など興味深いものがあります。お読みになりたい方はお貸しします。

神山

“放心喝茶不是喝农药”

星期二班 佐藤真智子

日本と同じで、やはり農業が気になる話題を見つけました。記事のうちのほんの一部なのですが、どこの国でも共通に気にしている事は同じなのですね。御参考になれば幸いです。

茶叶的农药残留一直是茶叶最引人注目的问题。我国目前的茶叶生产仍是茶农各家各户独立经营，有的茶农于不具备农药品种选择及使用知识，或是贪图便宜，使得一些带有危害人体成分的农药，如三氯杀螨醇等仍在使使用。有的农户在收获时过于急切，引起采摘时还未到茶叶用农药完全失效期，部分农药没有挥发或冲刷掉而沉积了下来。

特别要说的是我国检测茶叶的农残水平时条件更为苛刻，不是用水冲泡，而是用有机溶剂冲泡，使属于脂溶性的农药残余的析出量远远高于用水冲泡时。

因此专家建议最保险的方法是选择知名企业生产的茶叶，因为正规茶场的农药使用和后期制作都有严格的质量标准，不会出现问题，对于街头沿街叫卖的小商小贩还是敬而远之的好。

お願いとお知らせ

新年度が始まりました。「中国語を学ぶ会」でも新しい仲間を迎えて基礎講座を開くことにしました。

そのために各班の位置付けとしては火曜班は基礎から学ぶ初級班、水曜班は初級で学んだ基礎を応用して更に磨きをかける中級班、木曜班は中級班より幾分上を目指す中級班プラス、としたいと思えます。同じレベルの班を二つ作っても意味がありませんのでこの三つの班の中から最も自分に適していると思われる班を選んで下さい。

他の人の話だけを頼りにせずに関自分で実際に他の班を見学してみても決めるのが一番良い方法ではないかと思えます。

自分にとってはちょっと難しいかなと思われるくらいの方が進歩のためには良いのではないのでしょうか。

せっかく貴重な時間を費やして勉強するのですから、より効果の挙がる班を探してみてください。火曜・水曜班の方も一度木曜班を覗いてみてはどうでしょうか。見学大歓迎です。

すでにお知らせの通り、来る4月16日に「総会」と「餃子を作る会」を行います。本場中国の水餃子の作り方を学び一緒に味わいましょう。会費は800円です。

多数の寄稿をいただき、「にいはお」第9号をお届けすることができました。鳥澤さんからの上海便りは前回の原稿〆切の関係で掲載が遅くなり申し訳ありません。いつもの事ながら寄稿が少なく、且つ寄稿者が片よってしまうのが悩みとなっています。内容は問いませんのでどしどし投稿してください。

次号の原稿〆切は6月20日とします。新入会員の方も中国語を学ぼうとした動機などを寄せてください。

水曜班の田老師がお都合で辞められました。それで以前に教えていただいていた李老師に来ていただくことになりましたのでお知らせいたします。

近日中に今年度の会員名簿をお届けいたします。内容に誤りがありましたら神山(Tel33-3177)にお知らせください。